

上市町立南加積公民館

◆事業の目的

里山に近く恵まれている自然環境にふれあいながら、家族や友達、地域の方と一緒に活動することで、大らかで思いやりのある心と郷土愛を育てる。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月 8日（日）	みんなで田植え	南加積地区休耕田	58名
6月 24日（金）	親子でホタルに会いに行こう	堤谷地区水路	71名
8月 7日（日）	せせらぎ水路清掃	公民館隣せせらぎ水路	128名
9月 24日（土）	みんなで稲刈り	南加積地区休耕田	66名

◆事業の様子

☆ みんなで田植え

年を重ねるごとに上手に早く植えられるようになった。初めて体験する一年生には、高学年よりも、2，3年生が手取り足とり教える姿が微笑ましい。「冬にはこれで餅作るよ」と声をかけ、励ましていた。終わってからの小川での足洗いもとても楽しそうでした。

☆ 親子でホタルに会いに行こう

夜の集まりは子どもたちをわくわくさせるようです。公民館で環境クイズ、ホタルクイズを楽しんだ後、公民館隣の水路にホタルが居ない為、急遽堤谷地区にバスで移動する。「ワーッ」「すごーい。」と親子で感動を共有する姿が見られた。

☆ せせらぎ水路清掃

毎年南加積小学校高学年親子と地元消防団、地域有志とで清掃している。春に産卵した稚魚や、その他の生物の観察をした後全員で清掃。また、消防団の指導で放水体験をした。地域安全を守る方たちと交流し、さりげない会話の中で沢山の生活の知恵を学ぶことが出来た。

☆ みんなで稲刈り

春に植えた稲を鎌で刈り取った。今年は難しいワラの縛り方を高学年が低学年に教える姿が見られた。みんなではさがけをしたが、それぞれが自分に合った作業を見つけ自主的に活動していた。地域の人に褒められると嬉しそうに作業に励み、束を受け取ると自然に「ありがとう」と返す言葉に、一連の行事を通して子どもたちの「育ち」を感じた。



◆事業の成果と課題

地域で根付いた行事を通して自主的に活動し、子どもたち同士の縦のつながり、周りの大人の方との横のつながりが、絆となって大きな輪が広がり、一人一人が自信を持って行動できています。

今後の課題は、マンネリ化しないように企画面で考慮しながら更に継続し、学校、地域の連携の輪がもっと広がればと思います。